

第49回全国育樹祭 基本方針 概要

I 開催方針

目的

全国育樹祭は、継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発するため、毎年秋季に行われる全国行事です。全国植樹祭において天皇皇后両陛下がお手植えされた樹木を皇族殿下がお手入れされます。また、皇族殿下によるおことばや各種表彰等の式典行事を行います。

開催理念

平成23年に和歌山県で開催した第62回全国植樹祭の開催理念を継承しながら、次の3つを行動指針として、様々な人や方法で健全で多様な森林をつくり、「恵みの森」のさらなる高みを目指します。

① 守り、次の世代へつなぐ！	② 育み、木を活かす！	③ 共に考え、行動する！
万葉の時代から歌に詠まれてきた美しい自然や、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に代表される景観を形成する「恵みの森」を守り、次の世代に引き継ぎます。	「紀州 木の国」の森を育むことで、カーボンニュートラルに貢献するとともに、紀州材の利用など、森林資源を有効に活かします。	歴史と文化を学び、新しい知見や技術を取り入れながら、あらゆる人が共に支え合いながら時代に合わせた森づくりを考え、行動します。

II 開催概要

1 全国育樹祭行事

区分	開催日	会場	参加人数	内容等
(1) お手入れ行事	令和8年秋季 (式典の前日)	新庄総合公園	- 人	皇族殿下によるお手植え樹木への枝打ちや施肥のお手入れ 等
(2) 式典行事	令和8年秋季	白浜会館	約3,000人	皇族殿下のおことば、緑化功労者等の表彰や大会宣言 等
(3) 懇談会	令和8年秋季 (式典の前日)	未定	- 人	皇族殿下の御臨席を仰ぎ、大会関係者を招待してレセプション

2 併催行事

区分	開催日	会場	参加人数	内容等
(1) 育林交流集会	令和8年秋季 (式典の前日)	未定	約200人	基調講演 パネルディスカッション 等
(2) 全国緑の少年団 活動発表大会	令和8年秋季 (式典の前日)	未定	約300人	緑の少年団による活動発表 交流集会 等

3 記念行事

区分	開催日	会場	参加人数	内容等
(1) 森林・林業・環境 機械展示実演会	令和8年秋季 (式典の当日及び翌日)	未定	約5,000人	高性能林業機械の展示実演 等
(2) 国民参加の森林づくり シンポジウム	令和7年秋季	未定	約300人	基調講演 パネルディスカッション 等
(3) その他記念行事	-	-	- 人	市町村や関係団体が実施するイベント 等との連携

III 運営方針

・令和6年度に「第49回全国育樹祭和歌山県実行委員会」を設置し、関係機関・団体等が一体となって、開催に向けた準備に取り組む。

IV 広報・協賛

・全国育樹祭の開催理念等について、広く普及を図るとともに、森林の恩恵や木の良さを発信し、森林の大切さや木を使う意義などの醸成を図る。

・開催理念に賛同する企業や団体等を対象に、物品、役務及び資金の提供や、広報への協力などの協賛を募集する。